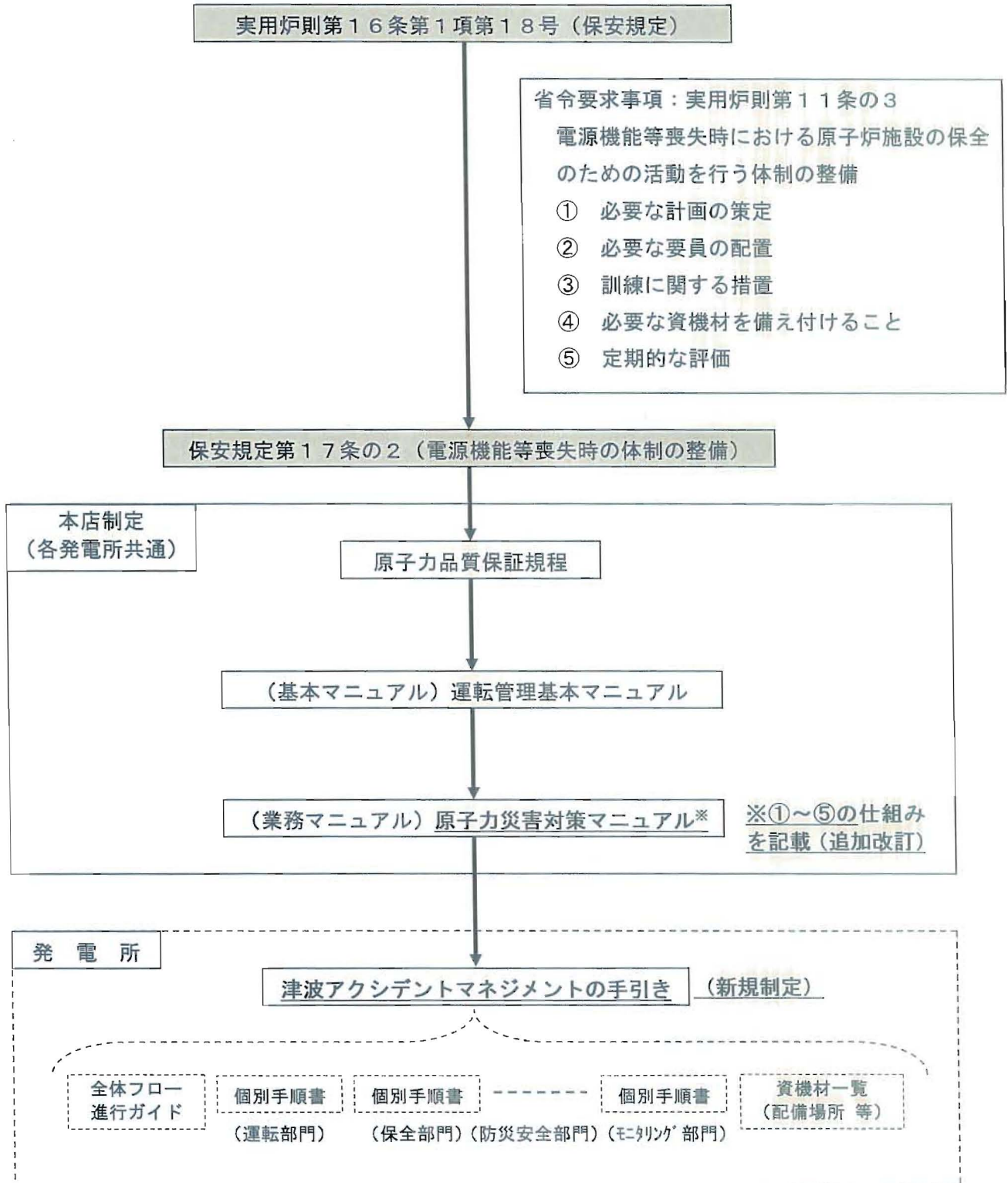


Q M S 文 書 体 系 表



電源機能等喪失時の対応手順策定にあたっての改善事項（H23.5.13）

項目	対応手順書策定段階および 訓練における検証段階で抽出された課題	改善内容
①訓練	<p>【訓練実績】津波襲来による冷温停止での海水系機能喪失、全交流電源喪失状態を想定し、代替電源ならびに代替注水・冷却機能が速やかに確保できることを確認するため「緊急安全対策訓練」を1～4号機で実施した。（148名参加）</p> <p>※いずれの対策も目標時間内（参集時間含む）に完了できることを確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢電源車配置・ケーブル接続訓練 : 約 0.8 時間（目標：2.0 時間以内） ➢消防車配置・送水訓練 : 約 2.3 時間（目標：2.5 時間以内） ➢格納容器冷却訓練 : 約 0.9 時間（目標：2.0 時間以内） ➢モータ搬出・移動・配置 : 約 0.9 時間（目標：2.0 時間以内） ➢瓦礫撤去 : 約 0.5 時間（目標：2.0 時間以内） 	
②緊急時対策本部	<p>○緊急時対策本部－現場（現場－現場）の相互連絡を円滑に行うために、通信方法（トランシーバー取扱方法）の改善が必要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急時対策本部と現場間での通信時に混線が多々あり、聞き取りが困難である。 ・一部の現場において通信が不可となる。（不通確認場所：4uT/B オペフロ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在使用しているトランシーバーの回線は1チャンネルだが、複数のチャンネルを使用可能とする。 ・中継者を配置し、確実に通信ができるようにする。
③現場	<p>○訓練中に消防車の真空ポンプが動作せず、数分程度の時間を要した。</p> <p>（待機していた予備消防車と交換可能であったが、再起動することにより正常に動作。なお、訓練終了後に真空ポンプの点検を実施し、不具合の無いことを確認している）</p>	<p>○使用した消防車の真空ポンプについては、ポンプの性質上、再起動が必要な場合があるため、対処方法について取扱い者に周知（消防車に表示）。</p>

建屋の浸水防止

1. 発電所南側海岸アクセス道路，熱交換器建屋への浸水防止

発電所南側護岸道路付近や熱交換器建屋の浸水防止対策を施し、浸水による電源や除熱機能の喪失を防止する。

(1) 発電所南側海岸アクセス道路の浸水防止対策 (3月11日の津波の浸水状況)



3月11日の地震・津波の際、津波が集中的に遡上した発電所南側海岸アクセス道路を土嚢及び盛土にて築堤を設置

(2) 熱交換器建屋の浸水防止対策



熱交換器建屋内への浸水を防止するために、扉・ハッチ廻りに土嚢を配備

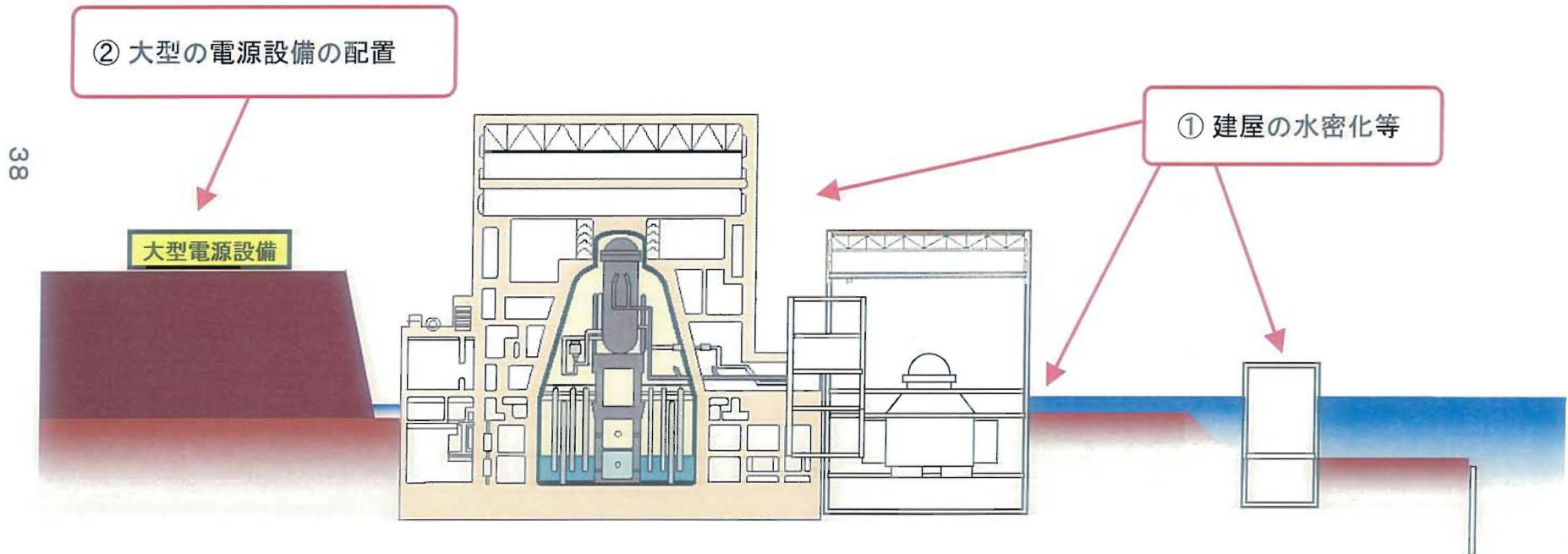
緊急安全対策の対応実績

緊急安全対策	対応内容	平成23年				
		4月中旬	4月下旬	5月上旬	5月中旬	5月下旬
①緊急点検の実施	a. 緊急時に使用する設備・機器の点検 (本設設備、資機材)	点検			▽5/14完了	
②緊急時対応計画の点検及び訓練の実施	a. マニュアル類の整備 (津波アクシデントマネジメントの手引き)	マニュアル整備			▽5/19完了	
	b. 訓練計画の策定と訓練の実施	計画策定		▽5/13実施		
③緊急時の電源確保	a. 代替電源の確保	3月中に必要容量を確保済み				
	b. モニタリングポスト代替電源の確保 (発電機1台)				▽5/11配備完了	
④緊急時の最終的な除熱機能の確保	a. 原子炉の注水機能や冷却機能の強化 (消防車5台)	▽4/17配備完了				
	b. 淡水水源の確保 (消防車5台) (④-aの再掲)	▽4/17配備完了				
	c. 原子炉格納容器の減圧機能の確保 (予備ポンペ)				▽5/17配備完了	
⑤緊急時の使用済燃料プールの冷却確保	a. 使用済燃料プールの注水機能や冷却機能の強化 (消防車8台) (④-aの再掲)	▽4/17配備完了				
⑥各原子力発電所における構造等を踏まえた、当面必要となる対応策の実施	a. 建屋の防水性の改善				▽5/13実施完了	
	b. 構内道路等のアクセス性確保 ①重機の配備 ②碎石の配備	3/12から配備済み				

福島第二原子力発電所 今後の津波対策の概要

【今後の津波対策の考え方】

- ① 安全上重要な設備が設置されている建屋内部への津波の侵入を防止する。
- ② 全交流電源喪失時における電源車等での電源供給の、より一層の信頼性向上のため、大型の電源設備を設置する。



今後の津波対策の計画

項目	対応内容	スケジュール	
		H23年度	H24年度
②緊急時対応計画の点検及び訓練の実施	a. マニュアルの継続的な改善 (津波アクシデントマネジメントガイド)	マニュアルの継続的な改善	
	b. 訓練の実施	継続的な緊急時対応訓練の実施	
③緊急時の電源確保	a. 大型の電源設備の配置		H23下期頃配置予定
⑥各原子力発電所における構造等を踏まえた、当面必要となる対応策の実施	a. 安全上重要な設備が設置された建物の開口部水密化		H23下期頃対策完了予定